

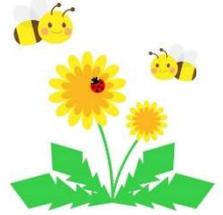
花沢アイクリニック通信

第184号

R8年4月



「色彩心理」について



こんにちは。院長の梅津由子です。春本番のうららかな

日が多くなってきましたが、今年はスギ花粉の飛散が多く花粉症の皆さんは大変そうです。まずは処方薬の継続を少なくともあと1か月頑張りましょう。

それでも天気のいい日は、春らしい明るい色の服を着てお出かけしたくなりませんか？外の景色も冬枯れの無彩色から、芽吹きの新緑や梅の花の白や紅、水仙や菜の花の黄色、桜のピンクなど一気に色彩豊かな世界に生まれ変わります。

私たちは普段、意識していても、していなくてもたくさんの色に囲まれています。その色が、実は私たちの行動や感情に様々な影響を与えています。

そもそも視覚情報は人間の五感の80%以上を占めており、嗅覚、聴覚、味覚、触覚の感じ方にもかかわってきます。例えば電車や自動車などの車両は、青色などの寒色よりも赤色などの暖色の方が周囲の人に音を大きく感じさせるという研究結果があるそうです。また、マグロのお刺身に添えられている大葉は、赤と緑がお互いを引き立てあう色合いであることを利用し、おいしさを演出しています。



このような色が人に与える効果のことを「色彩心理」といいます。赤は情熱や警告、青は冷静や信頼、緑は安らぎ、黄色は元気など、各色が固有の心理効果を持ち、マーケティング、インテリア、ファッションで感情操作や環境改善（集中力UPや食欲増進）に活用されています。

色は脳への刺激なので、子供たちにはいろいろな色を見せたり使ったり選んだりする機会をつくってあげてください。また、その日の気分や、体調に合わせて色を選ぶのもおすすめです。気分が沈みがちな時は、淡い黄色やピンクを身に着けて気持ちを明るくしてみましょう。疲れを感じる時には緑や青を身に着けると、気持ちを落ち着かせることができます。色を通してぜひ自分をいたわってあげてほしいと思います。



花沢アイクリニック

〒992-0022 米沢市花沢町2695-1

0238(40)0606

土曜日は昼休みなく、8:30~14:00まで受付です。

受付時間	月	火	水	木	金	土
8:30~12:00	☺	☺	☺	☺	☺	☺
2:00~5:30	☺	☺		3:00 6:30	☺	2:00 まで

目玉いきいきライフ

目玉いきいきライフのコーナーでは、
目の健康に関する情報や、
耳より情報（眼科だけどっ）をお届けします。

子どもの近視進行抑制点眼剤「リジュセアミニ点眼液 0.025%」



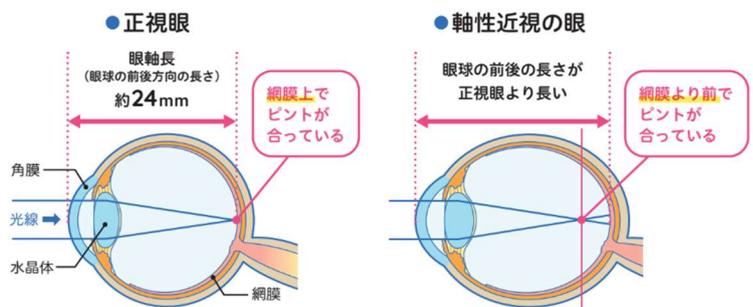
近視のほとんどは眼球の前後の長さが伸びることによって起こり、一度伸びてしまった眼球は元には戻りません。眼球が長くなるほど近視の度数は強くなり、大人になってから網膜剥離・緑内障・黄斑変性などの目の病気になる可能性が高くなると言われています。そのため、近視の進行を抑制するには、眼球が伸びるのを抑えることが重要です。

リジュセアミニ点眼液は、1日1回就寝前に毎日点眼することで、眼球が伸びるのを緩やかにして、近視の進行を抑制することが期待されるお薬です。

近視の進行を少しでも緩やかにし、近視の度数が強くなるのを避けるための治療ですので、近視が進まなくなったり、近視を改善させ視力を良くしたりするものではありません。

5歳から使用可能で、低年齢から始めることで眼球が伸びるのをできるだけ抑え、将来目の病気になる可能性を低下させることが治療の目的です。近視の進行が安定する10代後半まで治療を続けることが望ましく、点眼中は近視が進んでいないことを確認するため定期的に眼科受診することをお勧めします。

近視進行抑制治療は自由診療となりますので、詳しくはスタッフまでおたずねください。



クーちゃん&リンちゃん通信

こんにちは。僕たちは「クー」と「リン」。ヨリコ先生と夫のやっちゃんさんにお世話になっているクマのぬいぐるみです。これから時々ヨリコ先生たちと一緒にいった旅行のことなど紹介していく予定です。よろしくお願いします。



ちなみに今回の写真は、年初に泊まったホテルのイベントで書家の先生に僕たちの名前を書いてもらった時のものだヨ。ステキでしょ。



～編集後記～

花粉症の症状で受診する方や新たに眼鏡・コンタクトレンズを作りたい方などで混雑し、お待たせする時間が長くなる場合があります。大変申し訳ございませんが、ご了承くださいませようお願いします。

YASU・ビビ・まめちよ